

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

基本方針

食の安全・安心を徹底し、最高のQSC及び魅力的で手ごろ感のあるメニューで最高の店舗体験を提供

全店売上高成長率
4～6%

営業利益成長率
4～6%

営業利益率
13%

ROE
11%以上

② 中長期の経営戦略

1. メニュー・バリュー

お客様により良い店舗体験をお届けするための注力領域。継続的な売上成長と店舗収益性の向上を目指す

2. 店舗ポートフォリオ・デジタル

地域に根差したフランチャイズビジネスの強化・拡大を通じた成長戦略

3. サステナビリティ・ピープル

食品の安全管理、環境負荷軽減、地域社会への貢献、働きがい創出に注力

4. コスト管理と効率化

グローバル規模の原材料調達、効率的な物流網構築、為替ヘッジ、経費最適化を実施

③ 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・ 原材料価格高騰、人件費・賃料・物流費・エネルギーコスト上昇に対応
- ・ 為替変動の長期化への対応
- ・ 店舗衛生管理とQSC向上の継続実施

② サステナビリティ領域

- ・ 食品安全・安心及び地球環境保全への企業の責任を果たす
- ・ SDGs 4 領域（安心でおいしいお食事、地球環境、地域サポート、働きがい）への取り組み

③ ステークホルダー関係構築

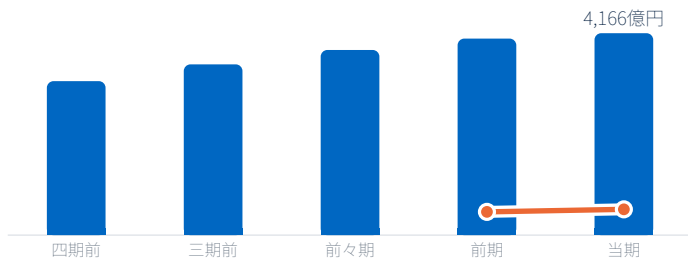
- ・ 株主、顧客、地域社会、従業員、フランチャイジー、サプライヤーとの良好な関係構築
- ・ 経営の健全性と透明性確保による企業価値向上

面接で使えるポイント

- ・ 日本で最も愛されるレストランブランドを目指し、メニュー・バリュー、店舗ポートフォリオ・デジタル…
- ・ QSC（クオリティー、サービス、清潔さ）と利便性を軸に、お客様の店舗体験向上に最大限の企業努力を実施
- ・ SDGs達成に向け安心でおいしいお食事、地球環境保全、地域サポート、働きがい創出を重点的に展開

証券コード 2702

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
4,166億円

営業利益率
12.8%

財務健康度
72点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 70.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,294万円
小売業内 1位/318社

平均年齢
48.3歳
小売業内 32位/318社

平均勤続
13.2年
小売業内 111位/318社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

